

重点戦略課題ごとの分科会での主な議論

基本目標	重点戦略課題	分科会での主な議論
元気に経済が生まれ、安心して働ける街さっぽろ <経済・雇用>	中小企業や創業に挑戦する市民へのきめ細やかな支援	小さな企業や起業家を支援する新たな仕組み 新しい技術や事業を評価する仕組みづくりなど元気基金の実効性の向上 専門家ネットワークによる相談・支援機能の強化
	安心して働ける環境づくり	相談・指導機能の充実・PRなど具体的な問題に応じたきめ細やかな雇用対策の実施 地域ビジネスの中で身近な雇用機会の創出
	協働による観光振興とコンベンション事業の推進	札幌の新しい都市イメージの積極的なアピール、情報価値の向上 札幌独自の芸術・文化の積極的な活用、発信 魅力的な街並みや景観づくりの戦略的な展開（自然環境や公共空間を活用した景観づくりの推進など）
	さっぽろの知恵を活かした新たな産業の創出	将来を見据えた産業振興のビジョンと戦略、ターゲットを絞った施策の展開 地域に根ざした健康・医療・福祉ビジネスの育成 札幌ブランドを熟成していくための活動の展開
	アジアの産業ネットワークの拡大	在札外国人の相談対応
その他	札幌の新たなまちづくりの取組を積極的に発信〔（仮称）札幌ブランド〕 産業振興策を実行する仕組み（財団を含む）の点検と成果を評価する仕組みづくり 文化活動の活性化による経済効果<文化・人づくり>	
健やかに暮らせる共生の街さっぽろ <共生・地域づくり>	魅力あふれる地域づくりの推進	住民が主体となってまちを守り育てる活動の拡大 地域の人材活用・ネットワークづくりや、活動促進のためのコーディネーターの育成 若者や高齢者が福祉活動やボランティアなどに取り組むための場づくり 地域で活動するNPOの育成 連絡所や学校を地域のまちづくり活動の拠点として活用<環境・都市機能/文化・人づくり>
	少子化対策の推進	地域の中で子どもと子育てを支え合う場づくり 子育てをしながら仕事をしやすい環境づくり
	地域での高齢者・障がい者の自立支援の促進	障がいのある人が地域で暮らし続けることのできる仕組み 高齢者、障がい者を総合的に支える地域ケアシステムの充実 共生を支える札幌独自の制度や仕組みの創出 ライフサイクルに応じた住み替えを支援するシステム<環境・都市機能>
	地域での健康づくりの推進	情報提供・相談の充実 子どもの頃からの健康教育の推進 誰もが適切に医療を受けることができる仕組み（国民健康保険制度の問題）
	その他	情報・相談機能の強化（身近な情報・相談窓口と総合的な情報提供） 誰もが気軽に集い、ふれあうことのできる「地域の居場所づくり」

基本目標	重点戦略課題	分科会での主な議論
世界に誇れる環境の街さっぽろ ＜環境・都市機能＞	水とみどりのうるおいと安らぎのある街の実現	都心のみどりや水辺を再生するための活動の推進
	地球環境問題への対応と循環型社会の構築	CO2 排出や廃棄物を削減する取組みの推進 省エネルギーの推進と新エネルギーの活用促進 人と環境を重視した交通システムへの転換
	ゆたかな冬の暮らしの実現	エネルギーの有効利用，雪対策など北方型のまちづくり
	歩いて暮らせるゆたかで快適な街の創造	魅力的な都心のまちづくり（公園や道路等の多面的活用に関する規制緩和，廃校を市民活動の場として活用，地下歩行空間，駅前通など公共空間の整備） 都心の近くに歩いて暮らせる居住環境づくり 歩行者・自転車・公共交通優先の交通体系やシステムづくり
	その他	まちの自然・歴史・文化を大切にしたい美しいまちづくり 安心・安全な居住環境づくりの具体的な展開 まちづくりの広報戦略の展開 魅力的な街並みや景観づくりの戦略的な展開（自然環境や公共空間を活用した景観づくりの推進など）＜経済・雇用＞
芸術・文化，スポーツを発信する街さっぽろ ＜文化・人づくり＞	芸術・文化の薫る街の実現	アイヌ文化の啓発・発信など自然と共生する価値観や文化を育てる取組の展開 小さな表現活動の場づくり，公共施設・空間の規制改革 札幌独自の芸術・文化の積極的な活用，発信＜経済・雇用＞ 芸術・文化資産を集客交流資源として活用＜経済・雇用＞ まちの自然・歴史・文化の再生と新たな価値の創出＜環境・都市機能＞
	スポーツの魅力あふれる街の実現	地域のスポーツ活動を支える仕組みづくりの展開 地域スポーツクラブのモデル構築 プロスポーツクラブの積極的活用
ゆたかな心と創造性あふれる人を育む街さっぽろ ＜文化・人づくり＞	自立した市民に育てる教育の推進	地域の人材や活動を子どもの教育に生かす取組みの展開 学校と地域との連携づくり
	さっぽろを支え，発信する人づくり	市立大学と地域との連携の推進
	その他	公共空間と個人との関わり方やまちづくりについての学ぶ場づくりや仕組みづくり＜環境・都市機能＞

他の分科会での議論については，末尾に＜＞として分科会名を表記